

消費者ネットちば News



No. 15 2011年01月22日

訪問販売被害撲滅キャンペーン in 館山

2010年暮れも押し迫ったクリスマスの12月25日、地元でご協力頂いた館山市のコミュニティーリーダーさん達も「昨日までは暖かだったのにねえ」と嘆かれる、館山特有の西風の寒風の中、「訪問販売被害撲滅キャンペーン in 館山」が敢行されました。事前準備に奔走くださった永井さんはじめ館山市社会安全課の皆さん、コミュニティーリーダーの皆さん、館山の労福協の皆さん、本当にお世話になりました。何度も現地に足を運ばれた事務局長、河野代表幹事はじめ、参加者の皆さんお疲れさまでした。館山市や地元の皆さんの事前の準備とご協力で戸別訪問もスムーズに受け入れてもらえました。フェイス to フェイスで話をする大切さをあらためて実感できた一日でした。

スーパー前での訪問販売お断りシールの配布



個別訪問前の打合せ



戸別訪問に向かう



戸別訪問終了後、今日の感想と今後の抱負を語り合う





訪問販売被害撲滅キャンペーン in 館山(続編)

被害から 守る取り組み 街ぐるみ

前号に引き続き、2010年12月25日に館山市で行なわれた訪問販売被害撲滅キャンペーンの報告です。

スーパー前での訪問販売お断りシールの配布

寒風吹きすさぶ中、足早にスーパーに入る人、荷物を抱えながらスーパーから出る人に、シールを渡しながらか、訪問販売被害をなくそうと呼びかけました。受取りながら強引な訪問販売で困った経験などをお話くださる方もいて、1時間ほどで、用意した約400枚の配布が終わりました。



グループに分かれての戸別配布

参加者が数人ずつに別れ、120世帯を戸別訪問し、訪問販売お断りシールを配りました。配りながら被害の防止を訴えるとともに困った時の相談窓口をご紹介しましたが、住民の皆さんの中には、熱心に耳を傾けて下さるとともに経験談をお話くださる方もいました。戸別配布については事前に町会で回覧板を回していただいたので、突然の訪問もスムーズに受け入れていただいたようです。配布には、館山市社会安全課や労福協の皆さん、館山市のコミュニティリーダーの皆さんなど多くの方のご協力をいただきました。



戸別配布を終えて

戸別配布後、参加者が感想と今後の抱負を話しあいました。
<住民の方からの声>

- ・勝手に屋根に上がって工事をされた事がある。(複数)
- ・「金の買取商法」被害にあっている人がいた。(2件)
- ・りんごを売りに来た。怖いので、高いと分かっても買ってしまった。(2件) オレンジを売られたという人もいた。

<配布したメンバーの声>

- ・どの家もインターフォンが門より内側の扉のところに設置されているので簡単に門の中に入れてしまっ被害に会いやすい環境にあるのではないかと思った。
- ・回った先からも発信してもらって被害撲滅につながると良い。
- ・買取被害は他市でも起きており、同じ被害が同時にいろいろなところで起きている事に驚いた。
- ・高齢者が多いのでこれをきっかけに家族に相談してもらうことが大事だと感じた。
- ・地元の人と一緒に回れて良かった。
- ・行政などとの縦のつながりだけでなく、市民同士の横のつながりも大事だと感じた。



戸別配布では、顔の見える形で悪質な訪問販売の被害にあわないように呼びかける事ができました。被害防止の呼びかけが人から人へと広がって、みんなの力で消費者被害を撲滅したいものです。